

I. 平成23年度事業に関する事項

1. 役員等に関する事項
2. 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項
3. 公益目的事業に関する事項
4. 平成23年度寄附に関する事項
5. 平成23年度中の行政庁関係事項
6. 附属明細書

<事業報告>

I. 平成23年度事業に関する事項

1. 役員等に関する事項

(1) 役員に関する事項

【理事】

平成23年度における理事の改選はなかった。

任期は平成24年度定時評議員会終結時までである。

渡辺 進、持田 直幸、井上 圭三、岸本 忠三、小雀 浩司、酒井 紀、
篠山 重威、猿田 享男、白土 邦男、首藤 紘一、高久 史麿、谷口 克、
廣部 雅昭、柳橋 和利

代表理事（理事長）として渡辺進理事、代表理事（副理事長）として持田直幸理事、
業務執行理事（常務理事）として柳橋和利理事が引き続き職務を行なった。

【監事】

平成23年度における監事の改選はなかった。

酒井 敏彦、山崎 幹夫

(2) 評議員に関する事項

平成21年3月6日の最初の評議員選定委員会において選出された公益財団法人
移行後の最初の評議員の任期は、平成25年度の定時評議員会終結時迄となっており、
平成23年度中の改選はなかった。

松原謙一評議員が引き続き評議員会議長の職務を行なった。

【評議員】

青木 誠、金丸 和弘、小柳 豊基、中瀬 博、松原 謙一、宮内 忍、持田 清

(3) 選考委員に関する事項

平成24年2月17日の第6回理事会において、平成24年度の選考委員19名が
次の通り選任された。任期は平成24年4月1日から平成25年3月31日迄である。

(4) 諮問委員に関する事項

平成23年度における諮問委員の改選はなかった。村松諮問委員が諮問委員長として選定された。

【諮問委員】

審良 静男、荒田 洋治、磯村 八州男、井村 裕夫、大石 道夫、大場 義樹、
小安 重夫、高津 聖志、永井 良三、中尾 一和、長野 哲雄、延原 正弘、
平野 俊夫、堀江 利治、松原 謙一、村松 正實、矢崎 義雄、山口 建（以上再任）

2. 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項

(1) 第3回諮問委員会（平成23年5月27日開催）

議 題	審議内容
<報告事項>	
1) 平成22年度事業及び決算報告の件	平成22年度事業内容及び決算内容について常務理事より報告があった。
2) 公益認定等委員会定期提出書類の件	内閣府認定等委員会へ提出すべき平成22年度事業報告に関する書類について報告があった。
3) 研究者招聘助成の件	申請された研究者招聘助成7件について理事会にて審議されることが報告された。
4) 東日本大震災への義援金の件	公益法人協会が行っている東日本大震災への義援金募集に寄付した旨の報告があった。

(2) 第4回理事会（平成23年5月27日開催）

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 平成22年度事業及び決算報告承認の件	平成22年度事業内容について以下の5項目の評議員会報告事項につき承認された。 1) 役員等に関する事項 2) 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項 3) 公益目的事業に関する事項

	<p>4) 平成22年度寄附に関する事項 5) 平成22年度中の行政庁関係事項</p> <p>平成23年3月31日現在の貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）、附属明細書及び財産目録の内容に基づき、収支決算状況が常務理事より報告された。次いで、監査結果について酒井監事より報告があり、決算内容に関して審議を行ない平成22年度決算報告書が原案通り承認された。</p>
2) 公益認定等委員会定期提出書類承認の件	内閣府認定等委員会へ提出すべき平成22年度事業報告内容について承認された。
3) 定時評議員会の日程ならびに議案等承認の件	平成23年度定時評議員会の日時、場所、会議の目的事項が承認された。
4) 定款第10条に基づく株主の権利の行使について理事長に一任する件	持田製薬の株式に関し株主としての権利を行使する権限を理事長に一任することが承認された。
5) 研究者招聘助成の件	申請された研究者招聘助成7件が承認された。
<報告事項>	
1) 東日本大震災への義援金の件	公益法人協会が行っている東日本大震災への義援金募集に寄付した旨の報告があった。

(3) 第3回定時評議員会（平成23年6月10日開催）

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 議事録署名人選任の件	議事録署名人として中瀬評議員及び小柳評議員を選任した。
2) 平成22年度決算承認の件	平成23年3月31日現在の貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）附属明細書及び財産目録の内容に基づき、収支決算状況が常務理事より報告された。次いで、監査結果について酒井監事より報告があり、決算内容に関して審議を行ない平成22年度決算報告書が原案通り承認された。
3) 役員等の報酬金額の件	役員等へ支払う報酬については第1回定時

	評議員会にて決定しており、今後は報酬金額に変更が必要となった場合に評議員会にて審議することが承認された。
< 報告事項 >	
1) 平成 22 年度事業報告の件	平成 22 年度事業内容について以下の 5 項目の報告があった。 1) 役員等に関する事項 2) 理事会、評議員会及び諮問委員会に関する事項 3) 公益目的事業に関する事項 4) 平成 22 年度寄附に関する事項 5) 平成 22 年度中の行政庁関係事項
2) 公益認定等委員会への定期提出書類の件	内閣府認定等委員会へ提出すべき平成 22 年度事業報告に関する書類について報告があった。
3) 定款第 10 条に基づく株主の権利の行使について理事長に一任する件	持田製薬株式会社の株式に関し、株主の権利を理事長に一任することが理事会にて承認された旨の報告があった。
4) 平成 23 年度研究者招聘助成の件	平成 23 年度研究者招聘助成 7 件が理事会にて承認された旨の報告があった。
5) 東日本大震災への義援金の件	公益法人協会が行っている東日本大震災への義援金募集に寄付した旨の報告があった。

(4) 第 5 回理事会 (平成 23 年 9 月 30 日開催)

議 題	審議内容
< 決議事項 >	
1) 平成 23 年度研究助成金、留学補助金交付対象者並びに交付金額承認の件	常務理事による応募状況報告後、高久選考委員長より選考結果の報告があり、研究助成金 (80 件) 及び留学補助金 (20 件) の交付対象者及び交付金額 (研究助成金 : 300 万円、留学補助金 50 万円) が承認された。
2) 平成 23 年度持田記念学術賞 (褒賞金) 贈呈対象者並びに贈呈金額承認の件	高久選考委員長より選考結果の報告があり、福田恵一氏及び松田道行氏に各々 1000 万円贈呈することが承認された。
< 報告事項 >	
1) 研究領域変更結果に関する件	研究領域の変更に伴う申請状況について領

	域毎の申請数の偏りが昨年より均一化された旨の報告があった。
2) 代表理事及び業務執行理事の職務執行に関する件	平成23年1月1日から8月31日までの代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について報告があった。

(5) 第4回諮問委員会（平成24年2月17日）

議 題	審議内容
<報告事項>	
1) 平成24年度事業計画の件	平成24年度の事業計画案について説明があり、理事会にて審議される旨の報告があった。
2) 平成24年度予算の件	平成24年度予算案について説明があり、理事会にて審議される旨の報告があった。
3) 定期提出書類の提出に関する件	内閣府認定等委員会へ提出すべき平成24年度事業計画及び予算について報告があった。
4) 平成24年度選考委員選任の件	新任選考委員長及び新任選考委員7名を含めた19名を選考委員とする案が第6回理事会にて審議予定であることが報告された。

(6) 第6回理事会（平成24年2月17日開催）

議 題	審議内容
<決議事項>	
1) 平成24年度事業計画承認の件	<p>常務理事より以下の説明がなされ、原案通り承認された。</p> <p>（研究課題の件）</p> <p>平成24年度の研究助成金等の募集研究課題を6研究課題とする。</p> <p>(1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究</p> <p>(2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能／病態解析に関する研究</p> <p>(3) 免疫／アレルギー／炎症の治療ならびに</p>

	<p>制御に関する研究</p> <p>(4)循環器／血液疾患の病態解析／治療制御に関する研究</p> <p>(5)創薬・創剤の基盤に関する研究</p> <p>(6)創薬の臨床応用に関する研究</p> <p>(採択件数・贈呈交付金額の件)</p> <p>(1)研究助成金は80件以内を採択し、その予算を2億4000万円とする。</p> <p>(2)学術賞(褒賞金)は2件以内を採択し、その予算を2000万円とする。</p> <p>(3)留学補助金は20件以内を採択し、その予算を1000万円とする。</p> <p>(4)研究者招聘助成は10件以内を採択し、その予算を500万円とする。</p> <p>(募集期間・選考・贈呈式の件)</p> <p>(1)研究助成及び留学補助の公募期間は4月2日から6月22日までとし、持田記念学術賞の推薦締切は7月31日迄とした。</p> <p>(2)研究助成金及び留学補助金交付対象者ならびに学術賞候補者は9月28日の選考委員会で候補者を内定し、同日に開催される理事会で決定する。</p> <p>(3)研究者招聘助成は4月2日～4月27日までの募集期間で、5月25日の理事会で決定する。</p> <p>(4)贈呈式は10月26日に開催予定。</p>
2)平成24年度予算承認の件	<p>常務理事より以下の説明がなされ、原案通り承認された。</p> <p>公益目的事業会計においては、その収益は基本財産受取配当金振替額として持田製薬の株式1072万株を充てた受取配当金2億3584万円(1株22円として計算)と定期預金等の受取利息57万円の2億3641万円が見込まれ、公益目的事業会計経常費用の2億9015万円に対する</p>

	<p>不足分を助成・補助準備預金5000万円と公益事業準備資金374万円の計5374万円を取崩して充てることにより収益総額は2億9015万円となる。</p> <p>経常費用は、事業計画に従い2億9015万円を予定しており収支相償を満たしている。</p> <p>法人会計の収益は持田製薬の株式250万株の受取配当金5500万円を見込んでおり、法人会計における費用は3300万5000円を予定している。</p>
4) 評議員会の日程ならびに議題等承認の件	平成24年度の事業計画及び予算を報告する為の評議員会の日時、場所、会議の目的事項が承認された。
5) 平成24年度選考委員選任の件	新任選考委員長及び新任選考委員7名に再任12名を合わせて19名が原案通り承認された。
< 報告事項 >	
1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行に関する件	8月～12月末までの代表理事・業務執行理事の職務執行に関して報告があった。

(7) 第4回評議員会（平成24年3月2日開催）

議 題	審議内容
< 決議事項 >	
1) 議事録署名人選任の件	議事録署名人として青木評議員及び金丸評議員を選任
< 報告事項 >	
1) 平成24年度事業計画の件	常務理事より理事会にて承認された平成24年度の事業計画について報告がなされた。
2) 平成24年度予算の件	常務理事より理事会にて承認された平成24年度予算について報告がなされた。
3) 定期提出書類の提出に関する件	内閣府認定等委員会へ提出すべき平成24年度事業計画及び予算等の提出書類について報告があった。
4) 平成24年度選考委員選任の件	新任選考委員長及び新任選考委員7名に再

	任12名を合わせた19名が理事会にて選任されとの報告があった。
--	---------------------------------

3. 公益目的事業に関する事項

①公益目的事業1 研究助成

(1) 平成23年度研究助成金の募集課題及び期間

第3回理事会（平成23年2月18日開催）において次の課題を決定した。

- (1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究
- (2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能／病態解析に関する研究
- (3) 免疫／アレルギー／炎症の治療ならびに制御に関する研究
- (4) 循環器／血液疾患の病態解析／治療制御に関する研究
- (5) 創薬・創剤の基盤に関する研究
- (6) 創薬の臨床応用に関する研究

第3回理事会（平成23年2月18日開催）において、平成23年度研究助成金の募集期間を次の通り決定した。

平成23年4月 1日 募集開始

平成23年6月17日 メール申請締切

平成23年6月24日 記載内容確認後の申請書郵送締切

(2) 平成23年度研究助成金の募集状況

1) 研究助成金交付対象者募集要項の発送

医、歯、薬関係134大学に対してE-mailにて送信し、学会関係に対しては28機関、新聞・雑誌社に対しては計29通を発送し、関連各部門への広報を依頼した。

2) 以下の新聞、雑誌及び公益機関ホームページに研究助成金交付対象者募集要項が掲載された。

募集要項 掲載状況

掲載誌名及び学会ホームページ	掲載年月又は巻・号・ページ
助成財団 研究者のための助成金 応募ガイド (研究者版 2011年)	2011年 P167-168
助成団体要覧 2011(助成財団センター) ファルマシア	2011年 P965-966 47巻(5号) 2011年, P469 (研究助成・留学補助)
生化学 日本分子生物学会 会報	83巻(4号), P356-358 (2011年) 98号 P50 2011年2月
Medical Tribune	44(22) P52 2011年6月2日
アメリカ留学公式ガイドブック 2012	2011年 P316
助成財団センター 民間助成金ガイド (助成金データベース)	http://www.jfc.or.jp/search/z_gaiyo.asp
UMIN 大学病院医療情報ネットワーク ホームページ	http://www.umin.ac.jp/find/
日本アレルギー学会ホームページ	http://www.jsaweb.jp/modules/news_topics
日本癌学会ホームページ	http://www.jca.gr.jp/
日本遺伝学会ホームページ	http://www.soc.nii.ac.jp/gsj3/joseikin.html
日本薬理学会ホームページ	http://plaza.umin.ac.jp/JPS1927/fpj/grant/index.html
日本免疫学会	http://www.soc.nii.ac.jp/jsi2/scientist/assistant.html
日本薬学会ホームページ	http://www.pharm.or.jp/rijikai/gakkaisyo2.html
日本生化学会ホームページ	http://www.jbsoc.or.jp/support/research.html
日本癌治療学会ホームページ	http://www.jsco.umin.ac.jp/info/m-kinen2010.html
日本糖尿病学会ホームページ	http://www.jdss.or.jp/jds_or_jp0/modules
日本分子生物学会ホームページ	http://www.soc.nii.ac.jp/mbsj/attachments/joseiattach/josei200906.pdf

3) 研究助成金の応募申請及び採択状況

平成23年度の応募申請数、交付対象者数、採択率は次の通りであった。

研究助成金申請・採択状況

研究テーマ	申請数	交付対象者	採択率(%)
1 先端医療	54	9	16.7
2 ゲノム機能/病態解析	89	14	15.7
3 免疫	103	17	16.5
4 循環器/血液疾患	87	14	16.1
5 創薬・創剤の基盤	74	12	16.2
6 創薬の臨床応用	87	14	16.1
合計	494	80	16.2

(3) 選考委員会における審議

1) 平成23年度の研究助成金選考スケジュール

平成23年 7月 1日	選考委員に応募申請書及び採点表送付
平成23年 8月19日	同点者再評価締切
平成23年 8月24日	事務局にて評価集計
平成23年 9月30日	選考委員会開催
平成23年10月28日	助成金等贈呈

2) 研究助成金の評価を担当する選考委員を次の通り定めた。

課 題	担当委員
1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究 (多能性幹細胞、細胞治療、移植、再生医療、遺伝子治療等の研究)	非開示
2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能/病態解析に関する研究 (ゲノムの機能、遺伝子疾患解析、疾患のエピジェネティクス、SNP解析、分子疫学等の研究)	非開示

3) 免疫／アレルギー／炎症の治療ならびに 制御に関する研究 (免疫制御、アレルギー、炎症、免疫異常、老化、 サイトカイン／ケモカイン、免疫調整薬、 生物学的製剤等の研究)	非開示
4) 循環器／血液疾患の病態解析／治療制御に関する研究 (心疾患、脳血管疾患、血管系疾患、血液、糖尿病、 高血圧、高脂血症、メタボリックシンドローム等の研 究)	非開示
5) 創薬・創剤の基盤に関する研究 (創薬標的分子の探索／機能解析／治療制御、薬物送 達、薬物代謝酵素、トランスポーター、イオンチャネ ル、 分子イメージング等の研究)	非開示
6) 創薬の臨床応用に関する研究 (薬物応答関連因子の探索／機能解析、 治療薬の探索／評価、医薬品の開発・評価等の研究)	非開示

3) 採点は5段階評価にて行った。

4) 選考委員会（平成23年9月30日開催）

各委員より提出された採点表を集計し、慎重かつ厳密な審査の結果、研究助成金の交付対象者を選出した。

(4) 理事会の承認決定

第5回理事会（平成23年9月30日開催）において選考委員長より選考結果の報告があり、研究助成金交付対象者及び交付金額を承認、決定した。

(5) 研究助成金等の贈呈

平成23年10月28日、贈呈式を開催して、研究助成金(1件300万円)を80名に交付した。 (<http://www.mochida.co.jp/zaidan/pdf/23kenkyu.pdf>)

②公益目的事業2 褒賞（持田記念学術賞）

(1) 平成23年度持田記念学術賞の推薦依頼及び期間

日本免疫学会他28学会及び本財団の理事・諮問委員に推薦要領・推薦書を発送して、学術賞候補者の推薦を依頼した。

第3回理事会（平成23年2月26日開催）において、持田記念学術賞の推薦期間を平成23年4月1日～7月30日迄とする事が決定された。

(2) 平成23年度持田記念学術賞の推薦状況

持田記念学術賞については、日本病理学会、日本農芸化学会、理事2名及び諮問委員6名から各1件、計10件の受賞候補者の推薦があった。

(3) 選考委員会における審議

1) 平成23年度の持田記念学術賞選考スケジュール

平成23年	8月	3日	選考委員に学術賞推薦書発送
平成23年	8月	19日	学術賞評価表締切
平成23年	8月	24日	事務局にて評価集計
平成23年	9月	30日	選考委員会開催
平成23年	10月	28日	持田記念学術賞贈呈

(4) 理事会の承認決定

第5回理事会（平成23年9月24日開催）において選考委員長より選考結果の報告があり、持田記念学術賞及び副賞の贈呈金額を承認、決定した。

(5) 持田記念学術賞の贈呈

平成23年10月28日、贈呈式を開催して、持田記念学術賞（副賞1件1000万円）を2名に贈呈した。

持田記念学術賞贈呈者

No	研究者	研究機関名	研究テーマ
1	福田 恵一	慶應義塾大学医学部 循環器内科 教授	心臓病の病態解明と再生医学的手法による新規心不全治療法の開発
2	松田 道行	京都大学大学院 生命科学研究科 生体制御学分野 教授	癌遺伝子情報伝達系の可視化

③公益目的事業3 留学補助

(1) 平成23年度留学補助金の募集課題及び期間
公益目的事業1の研究助成金の募集と同様に行った。

(2) 平成23年度留学補助金の募集状況

1) 留学補助金の募集要項の発送及び掲載状況

公益目的事業1の研究助成金と同様の要領で行った。

2) 留学補助金の応募申請及び採択状況

平成23年度に応募申請数、交付対象者数、採択率は次の通りであった。

留学補助金申請・採択状況

研究テーマ	申請数	交付対象者	採択率 (%)
1 先端医療	12	3	25.0
2 ゲノム機能/病態解析	18	5	27.8
3 免疫	10	3	30.0
4 循環器/血液疾患	15	3	20.0
5 創薬・創剤の基盤	6	1	16.7
6 創薬の臨床応用	15	4	26.7
合計	76	19	25.0

(3) 選考委員会における審議

1) 平成23年度の留学補助金選考スケジュール

平成23年 6月30日 選考委員に応募申請書及び採点表送付。

平成23年 8月20日 同点者再評価締切

平成23年 8月24日 事務局にて評価集計

平成23年 9月30日 選考委員会開催

平成23年10月28日 留学補助金等贈呈

2) 留学補助金の評価を担当する選考委員は研究助成金の項に記載した
選考委員が担当した。

3) 採点は5段階評価にて行った。

4) 選考委員会（平成23年9月30日開催）

各委員より提出された採点表を集計し、慎重かつ厳密な審査の結果、留学補助金の交付対象者を選出した。

(4) 理事会の承認決定

第5回理事会(平成23年9月30日開催)において選考委員長より選考結果の報告があり、留学補助金交付対象者及び交付金額を承認、決定した。

(5) 留学補助金の贈呈

平成23年10月28日、贈呈式を開催して、留学補助金は19名に1件50万円を交付した。(http://www.mochida.co.jp/zaidan/pdf/23ryugak_1.pdf)

④公益目的事業4 研究者招聘助成

(1) 平成23年度研究者招聘助成の推薦依頼及び期間

本財団の理事・諮問委員に推薦要領・推薦書を発送して、研究者招聘助成の推薦を依頼した。研究者招聘助成の推薦期間は平成23年4月1日～4月30日とした。

(2) 研究者招聘助成の推薦状況

本財団の理事・諮問委員より7件の推薦があり、第4回理事会(平成23年5月27日開催)にて全て承認された。

平成23年度研究者招聘助成

No.	申請者・学会名	招聘期間・招聘者
1	《申請者》宮澤 恵二 《学会名》 平成23年度日蘭二国間交流事業セミナー 《開催地》町田市	《招聘期間》 平成23年11月3日～11月7日 《招聘者》Kristian Pietras スウェーデン王国カロリンスカ研究所
2	《申請者》榎島 誠 《学会名》 日本レチノイド研究会 第22回学術集会 《開催地》東京	《招聘期間》 平成23年11月11日～11月12日 《招聘者》Blaner, William S Columbia University(USA)

3	<p>《申請者》徳久 剛史 《学会名》 第40回日本免疫学会学術集会 《開催地》千葉県</p>	<p>《招聘期間》 平成23年11月27日～11月29日 《招聘者》Hilde Cheroutre La Jolla Institute for Allergy and Immunology(USA)</p>
4	<p>《申請者》菅野 純夫 《学会名》 第9回国際ゲノム会議 《開催地》東京</p>	<p>《招聘期間》 平成23年7月12日～7月14日 《招聘者》John D.Mcpherson Ontario Institute for Cancer Research (CANADA)</p>
5	<p>《申請者》太田 茂 《学会名》 第26回日本薬物動態学会年会 《開催地》広島</p>	<p>《招聘期間》 平成23年11月16日～11月18日 《招聘者》Amin Rostami University of Manchester(UK)</p>
6	<p>《申請者》富田 房男 《学会名》 国際微生物学連合2011会議 《開催地》札幌</p>	<p>《招聘期間》 平成23年9月6日～9月16日 《招聘者》竹田 美文 インド岡山大学拠点 (インド)</p>
7	<p>《申請者》紀伊國 献三 《学会名》 医学教育指導者フォーラム 《開催地》東京</p>	<p>《招聘期間》 平成23年7月23日～7月29日 《招聘者》Darrell G.Kirch, アメリカ医科大学協会 (U.S.A.)</p>

4. 平成23年度寄附に関する事項

(1) 寄附の受け入れ

平成23年度には下記の2件の寄附があった。

寄附者	寄附金額
日本硝子産業(株)社長 渡邊一雅 様	10万円
渡邊宏男 様	10万円

5. 平成23年度中の行政庁関係事項

(1) 平成22年度事業報告及び決算に関する報告

月日	提出先	提出書類
6月13日	四谷税務署	公益法人等の損益計算書等の提出
6月13日	東京国税局	事業報告書・決算書提出 (租税特別措置法40条適用に関連して提出)
6月24日	新宿都税事務所	事業報告書・決算書提出

(2) 平成24年度事業計画及び収支予算に関する届け出

月日	提出先	提出書類
平成24年 3月18日	公益認定等委員会事務局	WEBにて事業計画書及び収支予算書提出 1 事業計画書 2 収支予算書 3 資金調達及び設備投資の見込み 4 理事会議事録

(3) 税に関する届出

月日	提出先	提出書類
4月15日	新宿都税事務所	都民税均等割申告書提出 11/25 免除決定通知書受領

(4) 租税特別措置法第40条適用申請関連

月日	訪問先	打合せ内容
平成24年 2月16日	国税庁課税部資産課税課	<p>中西和佐子様から持田製薬(株)の株式を寄附して頂き租税特別措置法第40条適用申請を行なった件に関連して、公益法人としての運営・管理に関する以下の3点について確認があった。</p> <p>① 経常収益（特に株式の配当金）の適正使用</p> <p>② 研究助成金等の選考方法</p> <p>③ 株主権行使に関する件</p> <p>① ②については関連資料を提示し確認できた旨のコメントを頂戴した。③については、従来、持田製薬株主総会における議決権行使を理事長一任としていたが、理事会にて審議する方が良いとの指導があった。今後は持田製薬株主総会での議案が確定後、理事会を開催し審議する事とした。</p>

<事業報告の附属明細書>

事業報告に関して附属明細書に記載すべき該当事項なし